

予防接種

# ワクチンデビューは2か月からです

問い合わせ【健康増進課】

☎ 22-0506

予防接種の内容に変更や追加があった時は、市のホームページや広報紙および公式SNSなどでお知らせします。

## ■ ワクチンの種類と接種間隔

※ワクチンの種類

ワクチン	種類	特徴	接種可否	接種間隔
BCG, MR, 水痘, おたふくかぜ	注射生ワクチン	・生きた細胞やウイルスの毒性を弱めたもの ・十分な抵抗力(免疫)ができるの約1か月が必要	27日未満: 注射生ワクチンは接種不可 27日以上: 注射生ワクチンも接種可能	27日以上の間隔をおかなければ、次の注射生ワクチンの接種を受けることはできません【経口生・不活化ワクチンを接種する場合】
ロタウイルス	経口生ワクチン	・生きた細胞やウイルスの毒性を弱めたもの ・十分な抵抗力(免疫)ができるの約1か月が必要	経口生・不活化ワクチンを接種可能	接種間隔に制限はありません
B型肝炎, ヒブ, 肺炎球菌, 2種混合, 3種混合, 4種混合, 日本脳炎, 不活化ポリオ, HPV(ヒトパピローマウイルス), インフルエンザ	不活化ワクチン	・細菌やウイルスを殺し抵抗力(免疫)に必要な成分を取り出して毒性をなくしたもの ・数回接種することで免疫ができるため、基礎免疫ができたあとに追加接種が必要	次のワクチンを接種可能	接種間隔に制限はありません

※接種間隔について

定期予防接種実施要領の改正に伴い、**注射の生ワクチン間のみ接種してから27日以上あける**こととし、その他のワクチンについては制限がなくなりました。ただし、あくまでも異なるワクチン間の接種間隔についてですので、同一ワクチンを複数接種する際の接種間隔の制限は**従来どおり**となります。ご注意ください。

### ◆ 予防接種スケジュール例

■ 定期予防接種の対象年齢 ■ 注射生ワクチン ■ 経口生ワクチン ■ 不活化ワクチン

ワクチン	0歳	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳				
1価(ロタリックス)		①	②	◎①-②は4週間以上あける(24週までに接種)																																				
5価(ロタテック)		①	②	◎①-②は4週間以上あける ②-③はさらに4週間以上あける(32週までに接種)																																				
ヒブ			①	②	③												④																							
肺炎球菌			①	②	③												④																							
B型肝炎			①	②					③																															
4種混合				①	②	③																																		
BCG							①																																	
MR																																								
水痘																																								
日本脳炎																																								
2種混合																																								

## ■ 子どもの定期予防接種

- 医療機関に予約をします。予防接種は全て医療機関での個別接種です。
- 「予防接種と子どもの健康」の冊子を読み、予診票を記入しましょう。
  - 生後2か月になる前に、定期予防接種の予診票綴りと「予防接種と子どもの健康」冊子を送付しています。
  - 予診票綴りの表紙のシールにある「整理番号」を必ず記入してください。
  - 紛失や転入した際は、母子健康手帳を持参し健康増進課の窓口にお越しください。
- 予防接種当日は、保険証・予診票・母子健康手帳を必ず持参しましょう。

## ■ 子どもの定期予防接種

- 料金は原則無料です。真岡市の医療機関で受ける場合は自己負担が生じます。また、対象年齢を過ぎると有料になりますのでご注意ください。
- 予防接種法の一部改正でワクチンの種類や接種方法などが変更になることがあります。
- 接種場所 予防接種協力医療機関は医療機関一覧表(8ページ)をご参照ください。市外(県内に限る)で接種する場合は茨城県医師会ホームページ(<http://www.ibaraki.med.or.jp/>)の予防接種協力医療機関をご参照ください。

## ■ 予防接種時の注意点

- 体調の良い時に受けましょう。
- 予診票には保護者の自署が必要です。
  - 保護者以外の方がお子さんを連れて接種を受ける時は、保護者の「予防接種委任状」が必要となります。
- 接種後30分程度は、接種を受けた場所でお子さんの様子を見るか医師とすぐ連絡がとれるようにしておいてください。
  - 急な副反応がこの間に起こることがまれにあります。
- 接種後、生ワクチンでは4週間、不活化ワクチンでは1週間は副反応の出現に注意しましょう。
- 接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えませんが、接種部位をこすりはやめましょう。